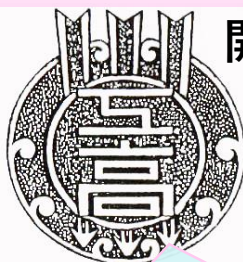


江工新聞

発行
江津工業高校
第58号

江津工業高校の魅力化が進む！



開校記念行事

本校は、明治43年開所した島根県那賀郡立蚕業講習所を母体とし、昭和9年の開校から今年で開校85年目となる伝統のある工業高校です。

校章

本校は1934(昭和9)年4月に島根県立江津工芸学校として開校し、その翌年の5月16日に開校式並びに竣工式が挙行されました。それを記念して毎年5月16日(あるいはその前後)に全校生徒が集う「開校記念行事」を行っています。今年は、田村校長先生より本校の歴史についての講話がありました。校旗の色・意味、校歌の説明もあり、生徒は真剣に耳を傾けていました。



<校旗・校章について>

本校の校章は、江の川が白砂の日本海に注ぐところを「外側の円に波形」とし、青松を「中央の三本の松葉」として図案化したものです。昭和23年の学制改革で、「島根県立江津工業高等学校」となったことに伴い、以前は、「工」だけだった校章を「工高」として新しい校章としました。

難関のアーケ溶接試験に3名合格！

5月1日(水)、アーケ溶接の難関試験であるJIS検定に、機械・ロボット科3年生の河野優哉さん(浜田四中出身)、長田航希さん(金城中出身)、本田啓太さん(青陵中出身)の3名が合格しました。この資格は、アーケ溶接作業に従事する企業に入社後、訓練して受験するのが一般的で、非常にレベルが高いものです。3人は卒業後、資格を生かして企業で活躍したいと喜んでいました。今後の活躍が期待されます。

ようこそ先輩 ～先輩から学ぶ～

5月7日(火)に平成30年度建築・電気科卒業生の小松一義さんが来校され、建築・電気科電気コース2・3年生に向けてお話をいただきました。

現在、小松さんは株式会社きんでんに勤務しておられ、現在兵庫県内の施設で研修中です。社会人になってから1ヶ月がたち、入社後の心境の変化や県外での生活、高校生活で頑張ったことなどについて話していただきました。生徒は先輩のアドバイスを興味深く聞いていました。本当に良い話をありがとうございました。



県高校総体ボート競技 女子シングルスカル優勝！

建築・電気科1年 沖田帆海さん(浜田東中出身)

5月24日(金)、25日(土)に、雲南市さくらおろち湖ボートコースにて県高校総体ボート競技が開催されました。江津工業高校ボート部から、男子クオドルプル1クルー、女子ダブルスカルに1クルー、女子シングルスカルに1クルーが出場しました。3年生にとって最後の全国大会出場をかけたチャレンジとなりました。大会前から、クルーの一体感を出すために、「ペアの為に動いていくこと」を考え努力を積み重ねてきました。男子種目は全国大会への切符を獲得することは出来ませんでしたが、満足した表情でレースを終えることが出来ました。

女子種目は、昨年に引き続き全国大会の切符を獲得することができました。

次は8月17日に熊本県で行われる全国大会でチャレンジしたいと思います。ご声援ありがとうございました。

ものづくりコンテスト(木材)加工部門

島根・鳥取大会 準優勝！



(図面作成時間45分、加工時間3時間)

5月18日(土)に出雲市で開催されたものづくりコンテスト(木材加工部門)島根・鳥取大会に本校から建築・電気科2年の岩谷太陽さん(羽須美中出身)と沖田怜加さん(浜田東中出身)の2名が参加しました。2人とも2年生ですが練習の成果を発揮し、岩谷さんが準優勝、沖田さんが5位となり女性で唯一作品を完成させ健闘しました。岩谷さんは島根県代表として6月14日、15日山口県立下関工科高等学校で行われる中国大会に出場します。

江津工業高校
オープンスクール
8月 7・8 (水・木)
8月7日(水)・8日(木)
体験学習(午前) 9:05~11:20
部活動体験(午後) 13:00~15:00
※年前のみ、午後のみの体験も可能

島根県立江津工業高等学校
〒695-0011 江津市江津町1477
TEL:0855-52-2120 FAX:0855-2264